

そよかぜご紹介♡ お気軽にお問合せください

そよかぜが目指すこと、それは地域の高齢者の方々が住み慣れた街で安心して生活できるように「介護保険事業」と「地域支援事業」で行う、高齢者が元気の町作りです。「困ったときはお互い様」が当たり前になる。そんな助け合える環境作りに取り組んでいます。

地域交流拠点施設

そよかぜ人の駅

助け合い活動のための地域交流の場。
▼そよかぜサポート（有償ボランティア）
▼送迎サービス（福祉有償運送）
▼介護相談窓口（銀天町 1-6-12）
☎092-502-7900

ご利用者&ご家族と 各専門の事業所との橋渡し役

介護支援サービスそよかぜ

（銀天町 1-6-12）
そよかぜは、複数のケアマネジャーが常勤しています。毎月ご自宅を訪問して、必要な介護サービスを細やかにコーディネートし、ご利用者の日々の生活を支援しています。
☎092-501-0555

3つの特徴を組み合わせることができるデイサービス

よかデイサービスそよかぜ（銀天町 1-6-12）

半日型 元気ユニット

転ばない体づくりをプロデュース。それぞれの状況に合わせた個別運動によっていつまでも元気に、慣れ親しんだご自宅での生活継続をお手伝いします。

一日型 笑顔ユニット

機械浴も完備。季節の行事やおでかけ、毎日のおしゃべり。多彩な趣味活動で楽しい一日をお過ごしいただけます。

介護予防型運動教室 よか運動教室

健康づくり、運動のきっかけになるよう自宅で気軽に出来る運動を学べます。（ストレッチ体操、ボール体操、ゴムバンドを使った筋トレなど）
☎092-502-8575

ご自宅にヘルパーが訪問

訪問介護センターそよかぜ（銀天町 1-6-12）

ご利用者のご自宅にヘルパーが伺い、自分らしい生活が送れるよう支援しています。ベテランスタッフが活躍中！

小規模多機能ホームとは・・・介護が必要となった高齢者の方が地域の生活環境をできるだけ維持できるように「通い・訪問・泊まり」の3つのサービスを365日切れ目なく提供します。

小規模多機能ホーム

りんごの里

（博多区井相田 3-1-20）

一軒家で穏やかな生活をすごす。必要に応じて訪問介護、デイサービス、ショートステイの3つを臨機応変に選べるのが大きなメリット。住み慣れた町で落ち着いた生活が出来るよう支援します。

☎092-581-6820

小規模多機能ホーム

国分の里

（太宰府市国分 5-6-14）

純日本家屋でゆっくりと過ごす。住み慣れた地域で慣れ親しんだ生活を送りたいという、その方の思いに寄り添い、馴染みのスタッフが支援します。

☎092-918-5881

特別養護老人ホーム

りんごの丘

（博多区光丘町 1-2-41）

家庭的な雰囲気の中で穏やかな生活が過ごせます。ショートステイも併設。全個室・ユニット型。

☎092-502-7901

特別養護老人ホーム

りんごの家

（博多区井相田 3-8-1）

認知症コミュニケーション技法であるユマニチュードに取り組んでいます。ご自宅の延長と感じて頂けるよう心を配り、安心して過ごしていただけるよう全個室・ユニット型です。

☎092-592-5765

障がい福祉サービス

りんごの唄

（博多区三筑 2-9-3）

障がい者の方が通所する事業所です。利用者の自立と社会経済活動への参加を促進するため、生活支援就労支援を行っています。
☎092-581-2100

グループホーム

そよかぜホーム

板付・井相田・元町

脳トレの答え

▶ひらがな並び替え：①すいぞくかん ②かいすいよく ③にゅうがくしき ④うらしまたろう ⑤あいすくりーむ ⑥ろうがんきょう

／そよかぜは今日も元気で活動中！／

特定非営利活動法人 地域福祉を支える会 そよかぜ

よかデイサービス そよかぜ

みなさんで楽しみました♪

3月はいろいろなイベントを開催しました！ひな祭りの3月3日は玉運びリレー。3月14日のホワイトデーはNPO法人 Music Dream Creation 飯野千春さんの電子ピアノ＆トランペットの演奏でした。ご利用者のみなさんも笑顔で楽しんでいました。

ゲームにボランティアの方の演奏やダンスなど、これから暖かくなる季節はまた面白いイベントを企画しています♪



そよかぜ広場の奥にかわいい河津桜が、今年もきれいに咲いています。



毎年の楽しみ
河津桜



銀天町商店街にあるそよかぜならでは！時には・・・お買い物支援で、お好きなものをご自分で選んで買い物を楽しんでいただけます。



何を買おうかしら♪



そよかぜの情報は こちらでも！

Instagramで情報発信中！
日々の活動やイベント、お知らせなどのあれこれを、ゆるりと掲載しています。



NPO 法人そよかぜ



りんごの丘



りんごの唄

ご挨拶

9年ぶりですが、また理事長職に戻ってきました。先の理事長：濱崎嘉秀さんが体調を崩したのです。早く良くなってもらいたいと思っています。ところで私はこの9年間、何をしていたかという「元気な高齢者生活」を楽しんでいました。特に最後の1年間は、故郷の長崎市で高齢者施設「サ高住」の入居者になっていました。家内は時々長崎にやってきて私の部屋に2～3泊してくれたのです。この歳で家内が来てくれるのが楽しみでした。昼食と夕食は付いていました。この食事で持病の糖尿病はずいぶんよくなった気がします。60歳以上であれば要支援などがなくても誰でも入居できるので、終の棲家として検討する価値はあるでしょう。入居時敷金15万円が必要。2食付きで毎月15万円くらいが必要でしたね。この経験を活かしながら、あとしばらく理事長を務めさせていただきます。よろしくお願い申し上げます。

NPO 法人 地域福祉を支える会 そよかぜ 理事長 **濱崎 和久**

お知らせ

当法人はこれまで認定NPO法人として活動してまいりましたが、コロナ禍を機に会員数が減少したため、2025年1月31日をもって認定期間が終了いたしました。今後また認定NPO法人として活動できるよう頑張っていきたいと思います。ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。